

# 平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

秋田県

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| 行事名称    | 旧小坂鉱山事務所                           |
| 実施期間・日時 | 平成28年1月26日(火) 9:30~10:30           |
| 実施場所    | 重要文化財旧小坂鉱山事務所                      |
| 主催者     | 小坂まちづくり株式会社、消防署小坂分署、小坂町役場、小坂町教育委員会 |

## ■実施内容

### 訓練の想定

交流広場にある暖房設備の電気系統の不具合により火災が発生。重要文化財旧小坂鉱山事務所が延焼。初期消火による消火ができず、消防署小坂分署ポンプ車の放水による鎮火を想定。

### 訓練の内容

小坂まちづくり株式会社職員による火災発見、通報、初期消火(屋内消火栓による消火(模擬))、重要物品搬出(模擬)、入館者の避難誘導訓練を実施。消防署小坂分署による救急車での怪我人搬送、ポンプ車による放水訓練を実施。その後、職員による消火器・屋内消火栓を使った消火訓練を実施。

### 参加者及び役割分担

|               |                              |
|---------------|------------------------------|
| 小坂まちづくり株式会社   | 11人: 119番通報、初期消火、重要物品搬出、避難誘導 |
| 小坂鉄道レールパーク    | 2人: 入館者役                     |
| 赤煉瓦倶楽部        | 1人: 入館者役                     |
| 小坂町商業協同組合     | 1人: 入館者役                     |
| 消防署小坂分署       | 10人: 全体統括、講評、放水訓練、搬送訓練       |
| 小坂町観光産業課観光商工班 | 2人: 入館者役                     |
| 小坂町町民課生活環境班   | 1人: 入館者役                     |
| 小坂町教育委員会      | 3人: 現場立会、記録、入館者役             |

### 特に工夫した点

例年同様、地元の防災機器取扱業者とともに訓練を実施。機械の操作等の確認を行った。また、煙発生器(スモークマシーン)を使用し、実際の火災時の視野を再現した。今回から救急車による搬送訓練を加え、要救護者の対処法を学んだ。

### 問題点・課題

避難の際に扉を閉めて避難しなければならないが、売店、火災が発生した交流広場で扉を閉めずに避難してしまった。延焼を少しでも小さくするためにはこうしたところに注意を払って避難又は避難誘導をする必要があり、今後は改善していきたい。

### その他

文化財防火デーに合わせて訓練を行うことで、関係する職員や地域住民の文化財愛護精神の高揚を図り、文化財保護への理解を高めていくことが重要であり継続して行う必要がある。また、小坂町HPや広報「こさか」でも活動を広く周知している。今後も周知に努めたい。

### 訓練風景



館内放送



放水訓練



搬送訓練

